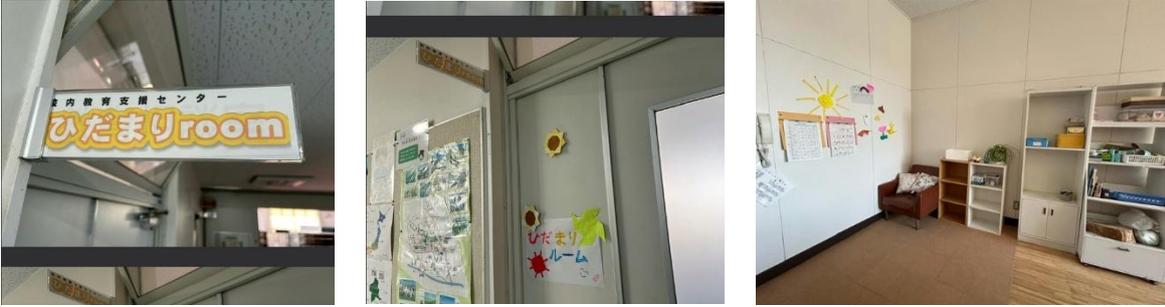


# 企業版ふるさと納税 プロジェクト掲載シート

【プロジェクトの名称（タイトル）】
子どもたち皆元気に！校内教育支援センター設置プロジェクト
【寄附目標額、その他交付金・補助金等（あれば）、総事業費】
寄附目標額 250 万円、総事業費 250 万円
【参考写真】

【プロジェクトの概要】
<p>玉村町教育委員会では、町立小学校5校と中学校2校の全7校に「校内教育支援センター」を設置しています。</p> <p>これによって、近年増加の傾向にある、様々な要因によって教室で授業に参加することが難しい児童生徒が、社会的な自立に向けて、適切な支援を受けながら学び、成長を続けられることを目指しています。</p> <p>これまで各学校では、教育相談担当や生徒指導担当を中心に、全教職員で児童生徒の支援にあたってきたところですが、その支援の輪に校内教育支援センターを加え、より一層充実した支援体制を構築していきます。</p>
【教育支援センターの運営と支援員の業務内容】
支援員を核にしながら学校全体として、対象児童生徒を支援する取組の充実を図る。 （1）学びの場の確保 （2）心理的・情緒的支援 （3）社会的スキルの育成 （4）居場所づくりに向けた支援 （5）保護者や教職員への支援 （6）その他、校長が必要と認めた業務
【ジャンル（タグ）】複数回答可、自作あり
まちづくり 健康 少子化 公共交通 災害 など
【事業年度（予定）】
令和7年度
【寄附で得られるベネフィット（寄附企業のメリット）】
10万円以上寄附・・・広報たまむら及び町HPへ企業名掲載 ※広報は1度のみ、HPは1年間掲載 100円以上寄附・・・（希望に応じ）感謝状贈呈、広報たまむら及び町HPへ企業名、企業の取組（町HPのみ）を紹介。 ※広報は1度のみ、HPは5年間掲載
【寄附を募る理由】
この事業を実施するためには、多額費用が必要となるため。
【ポリシー】
校内教育支援センターの運用にあたっては、支援員と担任、他の教職員とが情報共

有を確実にできるような手立てを講じ、学校全体で切れ目のない支援を行っていきます。また、支援員同士で情報交換できる機会を設けたり、玉村町教育支援センター「ふれあい」とも連携を図ったりしながら、玉村町全体で児童生徒の自立に向けた支援を充実させていきます。

#### 【困りごと】

県の補助金等を利用する予定でしたが、利用ができなくなり、すべて町単独経費で賄わなくなってしまいました。そのため、当初より経費をかけず運営をしていますが、切れ目のない支援を行う人的リソース不足が懸念されます。

#### 【メッセージ】

様々な要因により、教室に入り、友達と一緒に授業に参加することが難しい児童生徒が、別室等において、個別あるいは集団での適切な支援を受けながら、社会的な自立を目指して学び、成長を続けられるようにするために設置するセンターです。ぜひ子どもたちの未来のため、ご支援ご協力いただきますようお願いいたします。

#### 【進捗報告】

町内公立小学校5校、中学校2校にセンターを設置。今後設備やサポートのさらなる充実を図りたいと考えています。